



# 平成31年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成31年2月8日

上場会社名 株式会社はるやまホールディングス  
コード番号 7416 URL <http://www.haruyama.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 治山 正史

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 紅露 和人

TEL 086-226-7101

四半期報告書提出予定日 平成31年2月8日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成31年3月期第3四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年12月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第3四半期	36,555	3.1	480		249		726	
30年3月期第3四半期	37,709	2.2	298	41.5	532	24.7	120	53.9

(注) 包括利益 31年3月期第3四半期 753百万円 ( %) 30年3月期第3四半期 153百万円 ( 48.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第3四半期	44.58	
30年3月期第3四半期	7.39	7.35

当第3四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第3四半期	57,229	36,256	63.3
30年3月期	61,892	37,261	60.2

(参考) 自己資本 31年3月期第3四半期 36,247百万円 30年3月期 37,251百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期		0.00		15.50	15.50
31年3月期		0.00			
31年3月期(予想)				15.50	15.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	60,000	5.1	2,700	11.9	3,000	9.3	1,350	2.3	82.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期3Q	16,485,078 株	30年3月期	16,485,078 株
期末自己株式数	31年3月期3Q	181,654 株	30年3月期	186,754 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期3Q	16,301,954 株	30年3月期3Q	16,285,997 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっては、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、設備投資が堅調に推移するなど緩やかな回復基調が続きました。しかしながら、雇用情勢が改善するなかでも賃金の伸びは鈍く、個人消費の本格的な回復にまでは至っておりません。また、通商問題など海外経済の不確実性により、先行き不透明な状況が続きました。

衣料品小売業界におきましては、自然災害の大きな影響や気温の影響を受けたことで、厳しい状況で推移いたしました。

このような環境の下、当社グループにおきましては前期に引き続き、「健康」をキーワードにした差別化戦略により「客数」は比較的堅調に推移いたしました。

商品面では、「ストレス対策スーツ」やファイテン株式会社と共同開発した「ファイテンシリーズ商品」などがお客様からご好評をいただき、売上に貢献いたしました。加えて、健康総合企業の株式会社タニタとコラボレーションしたスーツ「i-Suit SUPPORTED BY TANITA(アイスーツ サポートド バイ タニタ)」の販売を開始するなど、「健康」をテーマにした商品開発にも継続的に取り組んでまいりました。さらに、当社のワイシャツ部門における最大のヒット商品である完全ノーアイロンの「アイシャツ」の累計販売着数が360万枚を突破するなど、お客様の声を反映した商品が売上を底支えた結果となりました。

一方で、商品面だけでなく、従業員の働き方改革を目指した取り組みとして、60歳以上の従業員を対象とした長年のノウハウを活かし活躍できる新たなシニア就業支援制度「グランドキャリア制度」を導入いたしました。加えて、女性活躍推進への積極的な取り組み実施状況が優良とされ、厚生労働大臣が定める「えるぼし」にも認定されました。また、JCSI（日本版顧客満足度指数）調査のビジネス・フォーマル部門において「はるやま」が全指標1位を獲得いたしました。

店舗数に関しましては、グループ全体で、31店舗新規出店した一方で、28店舗を閉店した結果、当第3四半期連結会計期間末の総店舗数は533店舗となりました。

なお当社グループは衣料品販売事業以外に、広告代理業等を営んでおりますが、重要性が乏しいため記載を省略しております。

これらの結果、上期の影響などにより、当第3四半期連結累計期間の売上高は、365億5千5百万円（前年同四半期比3.1%減）となりました。利益面におきましても、同様に、営業損失4億8千万円（前年同四半期は営業利益2億9千8百万円）、経常損失2億4千9百万円（前年同四半期は経常利益5億3千2百万円）となりました。不採算店舗の撤退などで特別損失を2億5千5百万円計上したことなどで、親会社株主に帰属する四半期純損失7億2千6百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益1億2千万円）の結果となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産につきましては、主に現金及び預金が19億1千1百万円減少したこと等の理由により、流動資産が40億3千9百万円減少いたしました。加えて固定資産は6億2千2百万円減少し、その結果、総資産は前連結会計年度末に比べて46億6千2百万円減少し、572億2千9百万円となりました。

負債につきましては、支払手形及び買掛金が2億3千5百万円減少したことや返済により借入金も8億8千7百万円減少したこと等の理由により、前連結会計年度末に比べて36億5千8百万円減少し、209億7千2百万円となりました。

純資産につきましては、親会社株主に帰属する四半期純損失が7億2千6百万円あったことに加え、2億5千2百万円の期末配当を実施したこと等により、362億5千6百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年5月11日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,583,227	5,671,805
受取手形及び売掛金	256,458	247,192
商品	14,105,976	15,244,537
貯蔵品	43,360	41,831
その他	7,393,249	4,138,001
貸倒引当金	△2,503	△2,816
流動資産合計	29,379,770	25,340,551
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,152,754	5,728,110
土地	11,351,219	11,293,912
その他（純額）	1,109,858	1,022,821
有形固定資産合計	18,613,832	18,044,844
無形固定資産		
のれん	543,784	453,776
その他	628,636	664,218
無形固定資産合計	1,172,420	1,117,995
投資その他の資産		
差入保証金	7,715,737	7,476,171
その他	5,011,910	5,251,845
貸倒引当金	△1,646	△1,599
投資その他の資産合計	12,726,001	12,726,417
固定資産合計	32,512,254	31,889,257
資産合計	61,892,025	57,229,809
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,888,108	8,652,952
短期借入金	2,300,000	600,000
1年内返済予定の長期借入金	1,232,536	1,615,247
未払法人税等	673,570	63,459
ポイント引当金	748,783	765,163
賞与引当金	5,440	7,950
店舗閉鎖損失引当金	107,632	71,651
資産除去債務	24,998	45,617
その他	4,924,617	3,097,990
流動負債合計	18,905,687	14,920,033
固定負債		
長期借入金	2,393,697	2,823,547
退職給付に係る負債	1,463,112	1,512,163
資産除去債務	1,227,750	1,238,929
その他	640,684	478,250
固定負債合計	5,725,245	6,052,891
負債合計	24,630,932	20,972,924

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,991,368	3,991,368
資本剰余金	3,862,125	3,862,125
利益剰余金	29,444,582	28,462,290
自己株式	△202,338	△196,812
株主資本合計	37,095,737	36,118,971
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	156,397	128,722
繰延ヘッジ損益	△996	△407
その他の包括利益累計額合計	155,401	128,315
新株予約権	9,954	9,597
純資産合計	37,261,092	36,256,884
負債純資産合計	61,892,025	57,229,809

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第3四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自平成29年4月1日 至平成29年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自平成30年4月1日 至平成30年12月31日）
売上高	37,709,491	36,555,106
売上原価	15,999,624	15,638,542
売上総利益	21,709,866	20,916,563
販売費及び一般管理費	21,411,535	21,396,735
営業利益又は営業損失（△）	298,330	△480,171
営業外収益		
受取利息	3,535	3,782
受取配当金	12,023	16,642
受取地代家賃	281,919	311,562
その他	91,360	78,309
営業外収益合計	388,839	410,297
営業外費用		
支払利息	18,031	17,869
賃貸費用	125,533	138,998
その他	11,587	22,370
営業外費用合計	155,151	179,238
経常利益又は経常損失（△）	532,018	△249,112
特別利益		
投資有価証券売却益	0	—
固定資産売却益	9,206	26,218
負ののれん発生益	79,536	—
特別利益合計	88,743	26,218
特別損失		
固定資産除売却損	55,562	162,653
減損損失	37,405	77,707
店舗閉鎖損失引当金繰入額	33,706	6,003
その他	—	9,010
特別損失合計	126,675	255,375
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	494,086	△478,269
法人税、住民税及び事業税	469,110	389,186
法人税等調整額	△95,396	△140,713
法人税等合計	373,713	248,473
四半期純利益又は四半期純損失（△）	120,373	△726,742
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失（△）	120,373	△726,742

（四半期連結包括利益計算書）

（第3四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 平成30年4月1日 至 平成30年12月31日）
四半期純利益又は四半期純損失（△）	120,373	△726,742
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	32,175	△27,674
繰延ヘッジ損益	467	589
その他の包括利益合計	32,642	△27,085
四半期包括利益	153,015	△753,828
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	153,015	△753,828
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。